

# 2014年3月期事業報告書

2013年4月1日から2014年3月31日まで

## I. はじめに

2013年度は為替水準が円安の方向に是正されるなど、経済環境も改善の兆しを見せつつあり、運用収益の改善を図ることができた。当財団は公益財団法人として3期目を迎えたが、独立性、中立性をもった適正な事業の運営に努め、下記の具体的な事業に継続性を持って、取り組んできた。

## II. 事業の概要

### 1. 顕彰事業

#### (1) 2013年度(第22回)大川賞

- 大川賞審査委員会 2013年11月11日(月)開催
- 受賞者

吉田 進 (京都大学 特任教授・名誉教授)

ディビットE. カラー (カリフォルニア大学バークレイ校 電気工学・コンピュータ科学科長・  
ハワード フリーゼン首席教授)

#### (2) 2013年度(第22回)大川出版賞

- 大川出版賞審査委員会(1)  
2013年7月26日(金)開催  
2013年9月17日(火)開催
- 受賞図書

#### 『青い光に魅せられてー青色LED開発物語』

赤崎 勇 (名城大学 大学院 教授・名古屋大学特別教授 名誉教授) 著

日本経済新聞出版社 刊

#### 『岩波講座 計算科学 別巻 スーパーコンピュータ』

小柳 義夫 (神戸大学 大学院 システム情報学研究科 特命教授)

中村 宏 (東京大学 大学院 情報理工学系研究科 教授)

佐藤 三久 (筑波大学 大学院 システム情報工学研究科 教授)

松岡 聡 (東京工業大学 学術国際情報センター 教授) 著

岩波書店 刊

## 2. 大川賞・大川出版賞・研究助成贈呈式

2014年3月、大川賞・大川出版賞と国内研究助成、中国・韓国研究助成の贈呈式を併せて行った。なお、これを記念しての演奏会を同時開催した。

日時:2014年3月5日(水)15:00~18:30

15:00~16:00 記念演奏会

「豎琴(ハープ)の調べ~東の響き 西の響き」

ハープ奏者 摩寿意 英子

16:00~17:45 贈呈式

17:45~18:30 懇親会

場所:ANA インターコンチネンタルホテル東京 東京都港区赤坂 1-12-33

## 3. 2013年度大川賞受賞記念シンポジウムの共催

下記の通り、大川賞受賞者等により「2013年度大川賞受賞記念シンポジウム」を開催した。

日時:2014年3月6日(木)13:00~19:30

場所:京都大学 東京オフィス

主催:京都大学 工学部 電気電子工学科

共催:公益財団法人 大川情報通信基金

一般社団法人 電子情報通信学会

無線通信システム研究会

知的環境とセンタネットワーク研究会

内容:

13:00 開会

主催者挨拶 長尾 真(京都大学 元総長 名誉教授)

大川財団と大川賞の紹介 坂内正夫(大川賞審査委員長・情報通信研究機構理事長)

招待講演

「無線 LAN からM2Mネットワークへ」

守倉正博(京都大学 大学院 情報学研究科 教授)

「LTE から5G へ」

尾上誠蔵(株式会社 NTTドコモ 取締役常務執行役員  
研究開発センター 所長)

受賞記念講演

「From WSN to the Internet of Every Thing-steps toward sustainability」

デイビット・E・カラー

(カリフォルニア大学バークレイ校 EECS 学科長

ハワード フリーゼン首席教授)

「無線通信のさらなる発展に向けて」

吉田 進(京都大学 特任教授 名誉教授)

17:30 懇親会

## 4. 研究助成事業

### (1)2013 年度(第 27 回)国内研究助成

- 研究助成選考委員会(計2回)  
2013 年 7 月 24 日(水)開催  
2013 年 10 月 3 日(木)開催

### (2)2013 年度(第 18 回)米国研究助成

- 海外研究助成選考委員会  
2013 年 9 月 26 日(木)開催
- 米国研究助成贈呈式  
日時:2013 年 12 月 12 日(木)18:30~22:00  
場所:ホテル ニッコー サンフランシスコ

### (3)2013 年度(第 8 回)中国・韓国研究助成

- 海外研究助成選考委員会  
2013 年 9 月 26 日(木)開催

### (4)中国・韓国研究助成歓迎レセプション

贈呈式の前日の 3 月 4 日(火)に中国・韓国の研究助成対象者及びその推薦者(各大学の学部長クラス)を招き、歓迎会が行われた。

日時:2014 年 3 月 4 日(火)19:00~21:00  
場所:ANA インターコンチネンタルホテル東京 37F「アリエス」  
東京都港区赤坂 1-12-33

### (5)その他の協賛活動等

- 情報通信月間への協賛を行った。

## 5. 関西文化学術研究都市における大川センターについて

京都府の関西文化学術研究都市内に設置した「大川センター」では、SCSK グループの行う社会貢献活動である CAMP (Children's Art Museum and Park) が開催されている。CAMP では、米国マサチューセッツ工科大学をはじめとする国内外の大学、研究機関とも連携しながら、地元の小中学生を中心とした情報通信やコミュニケーションに関する創作ワークショップの提供を通じて、同分野の啓発を図ると共に、教育、文化の向上に努めている。また、利用を希望する大学、教育・研究機関や地域の団体等にも施設を無償で開放しており、シンポジウムや国際会議、教育活動等に幅広く活用されている。

## 6. 広報活動

- (1) 研究助成の成果概要の公開について
- (2) 年次報告書の発行
- (3) インターネット・ホームページの充実
- (4) テレビ・新聞・雑誌等へのパブリシティの強化

## 7. 庶務に関する事項(略)

- (1) 理事会の開催 …年5回開催(書面決議を含む)
- (2) 評議員会の開催 …年1回開催
- (3) 役員、委員の改選
- (4) 内閣府 公益認定等委員会による立入検査…5/21

# 正味財産増減計算書

2013年4月1日から2014年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目           | 2014年3月期      |
|---------------|---------------|
| I 一般正味財産増減の部  |               |
| 1. 経常増減の部     |               |
| (1) 経常収益      |               |
| ① 基本財産運用益     | 143,225,250   |
| ② 雑収益         | 330,856       |
| 経常収益計         | 143,556,106   |
| (2) 経常費用      |               |
| ① 事業費         | 122,331,281   |
| ② 管理費         | 22,453,856    |
| 経常費用計         | 144,785,137   |
| 当期経常増減額       | △1,229,031    |
| 2. 経常外増減の部    |               |
| (1) 経常外収益     |               |
| ① 特定資産受贈益     | 14,941,522    |
| 経常外収益計        | 14,941,522    |
| (2) 経常外費用     |               |
| 当期経常外増減額      | 14,941,522    |
| 当期一般正味財産増減額   | 13,712,491    |
| 一般正味財産期首残高    | 450,143,580   |
| 一般正味財産期末残高    | 463,856,071   |
| II 指定正味財産増減の部 |               |
| 一般正味財産への振替額   | △14,941,522   |
| 当期指定正味財産増減額   | △14,941,522   |
| 指定正味財産期首残高    | 4,881,523,196 |
| 指定正味財産期末残高    | 4,866,581,674 |
| III 正味財産期末残高  | 5,330,437,745 |